

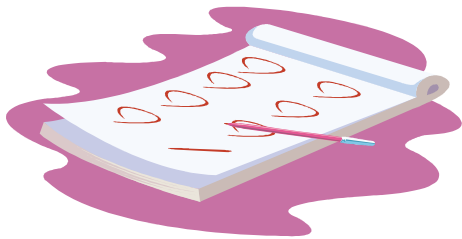
# 2015年度 冬期講習案内

小学生・中学生版

12月20日（土）～1月9日（金）

がっちり参加。目標を掴め！

冬期講習は合宿のようなもの。



**Hero's**

**ヒロズ**

中3生の保護者各位

## お知らせ

### ナヤミ（783）問題ってご存知ですか？

今の教育の一番の課題は実は15歳以上の教育の在り方です。中学生で頑張った生徒さんが高校生になると突然、勉強をしなくなります。今、日本全国には783校（なやみ）も大学があります。その半数以上は定員割れで試験がなくても入学できます。またその試験があっても75%が試験科目が2から3科目。これで圧倒的に勉強量が減り、高校生活3年間を怠けたまま、大学に入学、そうやって無為に過ごした数年を学力も志も低下し、社会に出ると、いろいろな事情はあるにせよ、3割が3年を持たず就職した会社を辞めてしまいます。もちろん国公立大、一部の有名難関私立大学は別ですが、全体的に大学受験はピークの80年代に比べてとても簡単になっています。

翻って高校受験……。普通科の高校選びはある意味、大学選び、工業や商業など実業系もいまや、半数が大学進学します。現在、高校受験の中3生の生徒さん様たちは、来る受験に備えて緊張感をもって塾で学習しております。せっかく身につけてきた正しい学習姿勢ですから、高校生になっても維持していくのが大切ですが、現実には大学進学が楽な分、学習量が減少しています。

高校入学後、特に公立高校合格者は、夏休み以降に勉強の相談に来られる生徒さんの中に、ずいぶんと元気を失っている生徒さんがいらっしゃいます。その原因の殆どは「勉強が難しくなって学校の授業についていけなくなった」というものです。極端な例ですが、「赤点が△個もあって、今度、先生と話し合いする」といった生徒さんもいます。

中学校までは生徒間の成績の幅は大きく、多少頑張ったくらいではその位置はあまり変わらないかもしれません。しかし、入試で選抜されている高校生の入学時の学力差は小さく、努力すれば上位に入ることは難しいことではありません。逆に油断すればすぐに下位に落ちてしまいます。特に入試直後、入学直後の時期は油断する生徒もたくさんでできます。

高校入学後、授業が始まるとすぐに分かりますが、中学校に比べて学習量も多く、学習スピードも格段に上がります。ここで油断していると、いきなり勉強が分からなくなってしまうのです。

これが本来、成績格差の小さかったはずの高校で、中学以上に成績不振者が生まれる原因なのです。そして高校では一度落ちこぼれてしまうと、中学の時以上に取り返すのが難しくなる理由でもあります。実際、高校受験で頑張り合格し、実力以上の高校に無理して進んでみたものの、つぶれてしまう生徒さんもいます。

とにかく大切なのは、高校生活が落ち着くまでは努力を怠らないこと。

特に高校1年の一学期の成績で、三年間の成績が決まってしまうと間違いありません。ここで落ちこぼれてしまうと、後で取り返すのが非常に難しく、逆にここで上位に入ればその後も上位を維持する確率が非常に高くなるといえます。

今、お話した成績の傾向は英語と数学に顕著に現れます。ご存知の通り、積み重ねの科目である「英語」と「数学」は、一度つまずくと取り返すのが大変です。高校2・3年生の成績不振者の原因を探っていくと、英語では「中学英語文法の理解不足」、数学でしたら「高1の基礎計算力不足」が殆どをしめています。勉強が分からなくなってから、ついて行けなくなってしまうからでは手遅れになる可能性があります。そうした危険性も全て、高校入学後の3ヶ月に潜んでいます。

生徒さん達を高校に送り出すとき、私たちは口をすっぱくして以上のことを戒めるのですが、例年、相談に来る生徒さんがいらっしゃいます。

そこで、例年、中学3年生のカリキュラムを講数(コマ数)を調整して、高1の7月までくらは週1回程度の通塾を勧めています。

生徒さんたちには嫌がられることでしょう。またご家庭にもご負担をかけることになります。しかし、生徒さんたちの将来に責任ある立場として、高校入学後の現実もお伝えしております。

7月くらいまでの学習指導を当塾にお任せいただき、順調な離陸を成し遂げた後に卒業して欲しいと思います。で、大学受験に向けたカリキュラムを生徒さん本人と一緒に構築し、明るい展望を持って塾を去って欲しい…この3ヶ月のカリキュラム延長は大切だと思います。

趣旨を充分にご理解の上、中学卒業後のカリキュラムの延長もご検討ください。

# 〔中学3年生公立高校志望校特訓〕

（原則、公立高校志望の受験生は全員受講でお願いしています。）

- ①現時点での力で、志望校の合格点を取れる試験の受け方を理解する。
- ②合格点をより確実に取るために、今後重点指導すべき教科・単元・問題パターンを明確にする。
- ③志望校の過去問を午前より、4日連続4年間分を解いてもらい、学習体力をつける。

日程と内容

12月27日(土)～30(火)の連続4日間

(10時00分～16時50分まで)

午前10時00分～14時45分まで公立高校過去問題を4年間分を昼休憩(軽食付)をはさみ、本番同様にて解いて頂きます。全科目テスト終了後、即座に自己採点し、各教科の目標点と実績を確認し、自己分析。

あとの100分の授業では、最初に教科ごとにミスで落とした問題を個別に指定し、解説をしないでやり直しをさせ、次の日のテストでミスを無くするための訓練を行います。次に、簡単な指導で理解できる問題の解説を行い、翌日同様の問題が出たら解けるよう指導します。その後、志望校別特訓終了後に指導し、得点を上げる単元を指定します。とくに過去の正答率50%以上の問題を中心に行います。(入試の鉄則は誰もが正答率の高い問題を落とさないことです。)

## 志望校別特訓実施の意図について

中3の2学期の期末テストまでは、実力養成と内申点アップの時期で、本格的な受験指導に入るのはこれからです。そのため、現時点では自分の実力を模試や入試で存分に発揮できる状態ではありません。しかし、自分の志望校に合った入試の受け方や受験勉強のやり方に習熟するかどうかで、入試本番での得点力には大きな差が出てきます。

入試で力を存分に発揮するには、私立高校であれば志望校の入試傾向と合格点に沿った受験勉強を、公立高校であれば易しい問題から積み上げていかに合格点を取る訓練をするかが重要なポイントになります。志望校の入試傾向や合格点と一人ひとりの現在の学力を比較分析することで、一人ひとりの課題が明確になります。

## 成績を上げるための学習法

易しい問題から確実に得点を積み上げる。

実力テストや高校入試では易しい問題から難しい問題まで満遍なく出題されますが、

生徒さんの意識はどうしても自分にとって難しい問題に向きがちです。そして、実際の答案は易しい問題でかなり点を落としています。

私立高校であれば、合格点が高いところでも6割、公立では内申点も絡んできますので、普通科上位校でも7割弱で合格安全圏といわれています。ですから、自分にとって易しい問題から積み上げて得点することが志望校合格・成績アップの近道です。

そのためには、目標とする点数が取れる範囲で、難しい問題を思い切って捨ててしまうことが大事です。難しい問題も易しい問題も配点はほとんど変わりません。易しい問題は習得する時間が短くてすみます。難しい問題を習得する時間は、易しい問題を取得するより何倍も時間がかかり、しかも習得できる保証はありません。

この難しい問題というのは生徒さんによって異なります。一般的な難易度ではなく、生徒さん一人ひとりにとっての難易度で、どれを捨てどれを確実に習得すべきかを決めていく必要があります。

**(12時35分から13時10分は昼休憩、頭にいい軽食付)**

	12月27日 (土)	12月28日 (日)	12月29日 (月)	12月30日 (火)
10時00分～ 10時45分	2014年国語	2013年国語	2012年国語	2011年国語
10時55分～ 11時40分	2014年数学	2013年数学	2012年数学	2011年数学
11時50分～ 12時35分	2014年社会	2013年社会	2012年社会	2011年社会
13時10分～ 13時55分	2014年英語	2013年英語	2012年英語	2011年英語
14時05分～ 14時50分	2014年理科	2013年理科	2012年理科	2011年理科
15時～15時 50分	重要問題	重要問題	重要問題	重要問題
16時～16時 50分	重要問題	重要問題	重要問題	重要問題
受講料(税込)	39,960円			

※重要問題は正答率50.0%以上の問題です。

# ( 中 学 3 年 生 基 礎 集 中 講 習 )

基本 5 教科を入試頻出単元を中心に学習します。志望校特訓と併用すると万全です。  
 私立高校専願以外の方は3教科受講することをお勧めしています。科目単位での選  
 択も可能です。

	国語	数学	英語	理科	社会
第1ターム (12月20 ～26日)	文学的文章	式の計算、方程式 の解法	助動詞とのから み対話文	運動とエネルギー	資料から見る地理
第2ターム (12月27 ～1月3日)	説明的文章	関数	長文読解 (語形変 化・適語補充)	化学変化とイオン	古代～近世
第3ターム (1月4～9 日)	古文	図形	全文和訳！長文 読解 (英問英答)	実験と観察	近代～現代

各科目3つのタームで日程を選択してください。A日程、B日程C日程で選択してください。各  
 単元ごとにテストがあり、基準点到達まで頑張ってください。

	国語	数学	英語	理科	社会
第1ターム (12 月20～26日)	<u>A,12月22日(月)</u> 16時～17時50分 <u>B,12月24日(水)</u> 18時～19時50分	<u>A12月22日(月)</u> 18時～19時50分 <u>B12月24日(水)</u> 16時～17時50分 <u>C12月25日(木)</u> 18時～19時50分	<u>A12月20日(土)</u> 16時～17時50分 <u>B12月23日(火)</u> 18時～19時50分 <u>C12月25日(木)</u> 16時～17時50分	<u>12月20日(土)</u> 18時～19時50分 <u>B12月26日(金)</u> 18時～19時50分	<u>A12月23日(火)</u> 16時～17時50分 <u>B12月26日(金)</u> 16時～17時50分
第2ターム (12 月27～1月3日)	<u>A12月28日(日)</u> 20時～21時50分 <u>B1月3日(土)</u> 14時～15時50分	<u>A12月27日(土)</u> 20時～21時50分 <u>B12月30日(月)</u> 18時～19時50分 <u>C1月3日(土)</u> 18時～19時50分	<u>A12月27日(土)</u> 18時～19時50分 <u>B12月29日(月)</u> 20時～21時50分 <u>C1月3日(土)</u> 20時～21時50分	<u>A12月29日(月)</u> 18時～19時50分 <u>B12月30日(火)</u> 20時～21時50分	<u>A12月28日(日)</u> 18時～19時50分 <u>B1月3日(土)</u> 16時～17時50分
第3ターム (1月 4～9日)	<u>A1月6日(火)</u> 20時～21時50分 <u>B1月7日(火)</u> 20時～21時50分	<u>A1月4日(日)</u> 18時～19時50分 <u>B1月5日(月)</u> 20時～21時50分 <u>C1月7日(水)</u> 18時～19時50分	<u>A1月4日(日)</u> 14時～15時50分 <u>B1月6日(火)</u> 18時～19時50分 <u>C1月8日(木)</u> 20時～21時50分	<u>A1月4日(日)</u> 16時～17時50分 <u>B1月9日(金)</u> 20時～21時50分	<u>A1月5日(月)</u> 18時～19時45分、 <u>B1月8日(金)</u> 18時19時50分
受講料(税込)	6,804円	6,804円	6,804円	6,804円	6,804円

# 〔中学3年生全単元実践映像講習〕

基礎学習済みの生徒さん向きです。公立合格5教科セット、私立専願用の3教科(英数国)セット、3教科(国社理)の3パターンで選択。

見放題で何度も繰り返し可能。偏差値50以上向きの生徒さんはおすすめています。昨年も偏差値11月の岡山県模試の5教科の偏差値が41の生徒さんが本講座を受講し、2月の岡山県模試で偏差値が51と驚異的なアップ。その後、学習量が伸びていき、第1志望校に合格しました。

映像のメリットは繰り返し確認できることです。受講料も格安で提供しています。

30回を冬期講習終了後も継続受講していただきます。(1月末まで)

	英語	数学	国語	理科	社会
第1回	対話文	式の計算・方程式	文学的文章	運動エネルギー	世界地理総合
第2回	長文読解(語形変化・適語補充)	文字式・不等式・統計	説明的文章	化学変化とイオン	日本地理総合
第3回	長文読解(英問英答)	方程式の応用	古文	地球と宇宙	歴史(法令・外交)
第4回	条件作文	図形	韻文	生物の成長・食物連鎖	歴史(土地制度・文化史)
第5回	長文読解(内容把握)	証明	作文	実験と観察	公民(憲法と政治)
第6回	総合問題	関数	総合問題	資料の読み取り	公民(生活と経済)
受講料(税込)	5教科セット(30回) 19,440円 3教科セット(18回) 13,996円				

## (中 1.2 生、選べる日程冬魂&映像講習)

中学1、2年は5教科です。5科目で13講座となります。映像授業を受講、その後、演習問題に取り組み大事な論点(基礎・発展に分かれて)指摘指導、再度取り組んでから映像にて解答合わせというサイクル、宿題として復習問題を指示します。各ターム終了後確認テストを実施します。

本来、塾として、この冬にやっておくべき重要テーマは大きく分けて三つあります。

- ①12月までに学習した内容の復習(確認、定着、発展)
- ②翌1月以降の内容の先取り(受験を意識→志望校入学達成意欲)
- ③1月5日県模試(志望校先取り合格判定にて現状確認)

現在、中学3年生の受験生は志望校を絞り込み、合格を念頭に日夜努力している真っ最中です。受験を1、2年後に控えた中学1、2年生の皆さんにも、この時期から受験を意識して勉強に取り組んで頂きます。

とくに3学期からの中学2年生は勉強をした生徒さんとしていない生徒さんとはっきりと学力差がでる学年です。この冬に確実に学習しておきましょう。

中2	国語	数学	英語	理科	社会
第1ターム(12月20~26日)	説明的文章読解のコツ	入試で差がつく文章問題、連立方程式	弱点克服! 単元不定詞・動名詞	重要単元! 電流	資料の読み取りで解く地理総合
第2ターム(12月27~1月3日)	文学的文章読解のコツ	入試必出、一次関数	弱点克服! 不定詞(副詞形容詞的用法)	重要単元! 化学変化	テーマで極める歴史
第3ターム(1月4~9日)		入試徹底攻略、図形	入試の基礎! 助動詞・会話表現	重要単元! 動物のからだのはたらきとつくり	
受講料(税込)	5科目セット 23,868円				

3つに分けているタームの単元は、そのターム中に選択受講してください。



中 1	国語	数学	英語	理科	社会
第 1 ターム (12 月 20~26 日)	説明的文章読解 のコツ	基礎から応用ま で、方程式の文 章問題	英語の基礎はコ コ！ (一般動詞 の基礎と応用)	身の回りの現象	資料の読み取りで 解く地理総合
第 2 ターム (12 月 27~1 月 3 日)	文学的文章読解 のコツ	テストで差がつ く方程式文章題 上級	英語力がつく！ 英作文のコツ	身のまわりの物 質	テーマで極める歴 史
第 3 ターム (1 月 4 ~9 日 )		徹底攻略！正比 例・反比例	テストに出る疑 問詞	植物のはたら きと分類	
受講料 (税込)	5 科目セット 22,464 円				

# 〔中学受検小6ファイナル講習〕

## ◆ 過去問志望校特訓(岡山県公立中、広大附福山中)

13時～15時50分	12月23日(火)	12月25日(木)	12月27日(土)	12月28日(日)
適性Ⅰ、Ⅱ	志望校特訓	志望校特訓	志望校特訓	自分研究・面接映像視聴
重要問題	演習	演習	演習	面接模擬訓練

## ◆ 補強ファイナル講習

16時～19時50分	1月4日(日)	1月6日(火)	1月8日(木)
適性Ⅰ	面接訓練	組み合わせ	図形
適性Ⅱ	理科実験	作文	資料問題

年内までは量にこだわり、全国、私立、公立を問わず岡山県の適性検査に準拠している問題をスピードを意識して、解いて解いての学習です。

また、面接訓練として志望理由も含めて(なぜ〇〇を受検するのか？入学して何をするのか？そのために受検勉強のほかに小学生生活で何をしていたのか？また、何をころがけているのか？と言った点が大きな声ではきはきと発言できるか。)学習していきます。

年始は苦手単元の確認です。最後の見直しとなります。

# [小学生冬の学力向上トレーニング]

一度学習したことをしっかり身に付けるためには、教わった時間の5倍以上の練習時間をとらないといけません。練習を積み重ねる中で、真の理解に結び付き自分の弱点が見えてくるようになれば、自ずと正解率が上がり、ひいては、その科目が好きになります。この講座では自分の伸ばしたい科目、弱点を克服したい単元をとことん問題演習を通して身に付けてしまおうというものです。

この冬がんばる君！やりますさん！におススメの講座です。

集中力を考え1講座50分、②で希望する日時で小学生欄から4コマを選択してください。

国語	①漢字道場	教科書の漢字を徹底演習。予習・復習に最適。
	②文法特訓(論理トレーニング)	現段階までに学習した国語文法の総まとめを行います。
	③作文特訓	書写を課題として意見→理由→具体例でまとめていく練習を行います。
算数	①計算特訓	現段階までに学習した基本計算の特訓講座。
	②先取特訓	3学期から次学年の基本計算を先取りしていきます。
	③文章題マスター	文章題を中心に図を書いて考える方法を訓練。
	④図形スペシャル	図形の知識の確認と解法を訓練します。

意味あるトレーニングにするために、宿題を必ず行っていただきます。生徒さん本人から約束書(誓約書)をいただくことが受講の条件となります。